発行所 東京都澁谷区千駄ケ谷
津田英語会 構内
大學婦人協會
編集発行人 笠原正江
発行日 昭和27年9月5日 第9号

大學婦人協會々報

1952年度本部役員
會長 粕谷よし（津）
副會長 小川文代（奈）大原恭子（日）
書記 山下たみ（東）藤田澄子（津）
會計 片田美恵（津）坂本春枝（日）
奨学金第一部 成田順（米）第二部 粕谷よし（津）
大學基準 菅支那子（日）
國際 守屋百合子（コロ）
企画 山崎光（奈）
報道 笠原正江（日）
學校 上代たの（日）
婦人地位 田中照子（ウエ）
財務 野島山不二（日）

忘れがたい

一九五二・五・三一

大原恭子

今の世の中はますますせまくなつてきて、世界のあちらこちらで起つている出来事が、私達の好むと好まざるとにかかわりなく、非常に身近に感じられ、想像力を刺戟するようになつた。一九五二年五月三十一日、モスコウ時間の午後一時五十五分、それは遙かヴオルガ・ドン運河の東端の水閘で二つの河川が合流した瞬間である。例の自然改造計画の一つが成就したのだ。ソ連の学生徒等が後世にながく記念するであろうと想像される喜びの一ときなのである。これと殆んど時を同じくして、小平ではJAUWの粕谷会長が津田塾大学学長に就任された芽出度い式が挙行されたのである。それは同大学の歴史を飾る記念すべき時、学生や同窓生にとつて末ながく、なつかしい思い出となるものであるにちがいない。日時を同じくして起つたと云うだけの因縁で、二つの全く関連のない別個の喜びとが私の記憶に深く印されたのも甚だおかしな話なのだが、一九五二・五・三一は忘れがたいものとなつてしまつた。それはとにかく、JAUWの会長が一流女子大学の学長になられたという事実は私達の大きな喜びであり誇であり、会の実質を高めるものであつて、親しい先輩のAAUW、特にミス・ホルムズやミセス・シーマンスはきつと心から喜びと誇りを共にされる事であらう。

喜びといえば、日本女子大学学監上代たの教授並に労働省婦人少年局長藤田たき女史が他の女性と共にユネスコ国内委員に推薦され決定された事は、それだけ婦人の地位の向上を実質的に示すものとして大いに喜ばしく、大きな期待がかけられている。

思えば世界は益々せまくなり情勢は複雑化して、遙か彼方の理想の峰も暗雲におおわれて見失われ勝ちとなり、その実現の前途はあまりにもけわし過ぎて、私達は勇気と自信を失いそうになることさえある。然しこのような時勢であればこそ会長がかつて言われたように、JAUWのなすべき事は多々あるので、従つて高等教育を受けた婦人の任務と信じるところに全力を傾けて尽さないわけにはゆかないのである。日日に覚悟を新たにし、励まし合いながら力強く歩みたいと会員はたれも思うのであらう。具体的にいろ〳〵の仕事が始められているが、直接会員関係の方面で、先づ「会員活動情況」の調査を行う事になつているので、特に各支部長始め会員部の方々の御指導御協力と会員諸姉の御協力を切に御願い申し上げる次第である。

写真大原副会長

婦人團体連絡委員会に参加決定

七月十四日婦選会館でおこなわれた日本基督教女子青年会、大学婦人協会、日本婦人平和協会、日本基督教矯風会、日本婦人有権者同盟のいわゆる五団体連絡委員会打合会では左記の規約試案を決定した。本協会では七月二十三日の定例役員会でこれを報告、正式参加と決め、次回の連絡委員会につきの訂正事項申入れを決定した。

一、本委員会は参加団体より「会長又は副会長に相当するもの一名その他二名」を「会を代表するもの二名乃至三名」に訂正

五団体連絡委員会規約試案
（廿七年七月十四日）

一、本会は五団体連絡委員会と称す
一、本委員会参加団体は次の資格を有する団体とす
一、国際的なつながりをもつ全国組織の婦人団体たる事
二、政党には中立の立場をとる団体たる事
三、婦人の地位の向上を目的とする団体たる事
一、委員会へ新らしく参加せんとする団体は満場一致の議決を要する、団体数が増加した場合は名称の数字を変更するものとする
一、本委員会は参加団体の連絡懇親を計ると共に共通の問題について共同運動を展開する
一、運動を行う場合は賛成各団体名を連ね、提案団体を中心として行う
一、本委員会は参加各団体より「会を代表する者二名乃至三名」その他二名を指名構成するものとする
一、委員会は隔月定例会を持ち各団体交替で会合の司会、斡旋をするものとする
一、共同運動に要する費用は参加団体が応分に負擔するものとする
一、本規約は参加各団体満場一致の議決により変更することが出来る
一、本委員会結成当初の参加団体は左の五団体とする
日本基督教女子青年会、日本大学婦人協会、日本婦人平和協会、日本基督教矯風会、日本婦人有権者同盟

AAUW獎學生募集

奨学金第2部委員長 粕谷 よし
準備委員 上代 たの、小川 文代、山崎 みつ、
天達 文子、団ジーン

JAUWは本年もAAUWから奨学生推薦の依頼を受けました。ついては左記要項を熟読の上会員諸姉が多数応募されますよう希望いたします。選考委員は追つて発表します。

一、出願資格
1、身体強健、学識あり、性格円満で文化の交流に役立つ者。
2、米国の大学で受講出来る程度に英語を駆使し得る者。（テストについては追つて発表）
3、留学目的と研究分野及帰国後の計画がはつきりしている者。
4、年令に制限はないが、なるべく Graduate School に於て研究を志す者。
5、JAUW会員として一年以上を経過した者。
6、日本に国籍を有する者。
注意 他の方法で（例えば英米仏等の留学生試験に合格）外国留学の見込ある者は遠慮して頂きたい。

一、奨学金額其他
1、支給期間 一九五三年より一九五四年に至る一ケ年間。
2、支給金額 定額はないが、大学の受講料、宿泊料、食費等を含む金額。他に米国内の旅行費並びに雑費のため六百弗。
3、往復渡航費 （約二十五万円）は原則として自費であるが支出困難な場合には特別の考慮がある。フルブライト助成金其の他に応募する事も出来る。
注意 自弁可能の見通しのつく金額を責任をもつて願書に記入すること。

一、出願手続
イ、願書 本人が所定の願書に英語で記入する。
ロ、留学の目的、抱負、研究計画等につき本人が手紙の形で書いたもの一通。（AAUW願書用紙第三頁参照）
ハ、推薦書三通。
① 研究分野に於いての業績につき主任教授其他の責任者によるもの一通。或は勤務成績につき上司によるもの一通
② 出身学校校長又は教授によるもの一通。
③ 大学婦人協会支部長によるもの一通。
ニ、最終学校成績証明書一通 ホ、医師による健康証明書一通。
ヘ、旅券用写真一枚
備考 右の書類は本部委員会へ提出の分は英文邦文何れでもよいが推薦と決定された者は英文で二通ずつ提出を要する。
一、出願先 各支部の願書締切日迄に全部の書類を支部長に提出する。本部締切は十月五日。締切後到着の分は無効。
一、出願費 郵税、印刷代其他の費用として各出願者は金五百円を願書に添えて納入のこと。推薦と決定された方からは更に手続上の実費を申受けます。

大學婦人協會々員の実体調査について

今度お送りする調査表案は本部総会で全国各支部共同の研究項目の提案に基づいて婦人向上委員が委託されてつくり更に本部で訂正の上決定されたものです従つて全国の各支部が此の計画に参加され全国的な実体調査の完成が期待されます。然し支部によつては此の案をそのまゝ採用されても又其の地方の状況に応じて訂正されても結構です。勿論それは各支部自体の事業でありますから支部が集めた資料は支部にて適当に検討の上広く発表される様希望いたします。尚発表がすみましたら、集められた資料及発表された報告を本部に御送附願いたく、これによつて本部は全国的の実体調査の資料に供すると共に、国際大学婦人協会にもわれわれの活動を報告する予定であります。

昭和二十七年八月
J・A・U・W 婦人地位向上委員
田中 照子
田辺 繁子
高桑 花子
青柳 精代

暑中御見舞

東京支部役員一同

おねがい
(1) 会員の御活躍
(2) 速かなる會費御納入
(3) 新会員の御勧誘

本年東京支部所在は
お茶の水女子大學内
支部長 吉田 武子

「お暑さ御伺い申上げます。仙台の七夕祭、夏の松島へ御来遊を御待ち申上げます。」

仙台支部一同

暑中 御見舞申上げます

秋田支部會員一同

暑中 御伺い申上げます

福岡支部會員一同

暑中 御見舞申上げます

島根支部會員一同

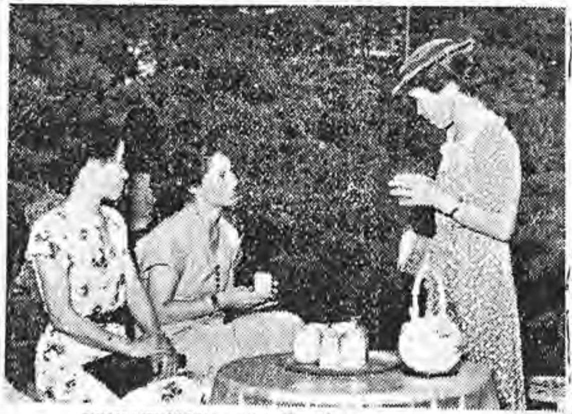
暑中御伺い申上げます

本部役員

会長 奨学第二部 粕谷 よし
副会長 小川 文代
〃 大原 恭子
書記 山下 たみ
〃 藤田 澄子
会計 坂本 春枝
〃 片田 美恵
奨学第一部 成田 順
大学基準 菅 支那子
国際 守屋 百合子
企画 財務 山崎 光
報道 笠原 正江
学校教育 上代 たの
婦人地位 田中 照子

涼しい緑蔭で

訪日米国教授夫人の招待会

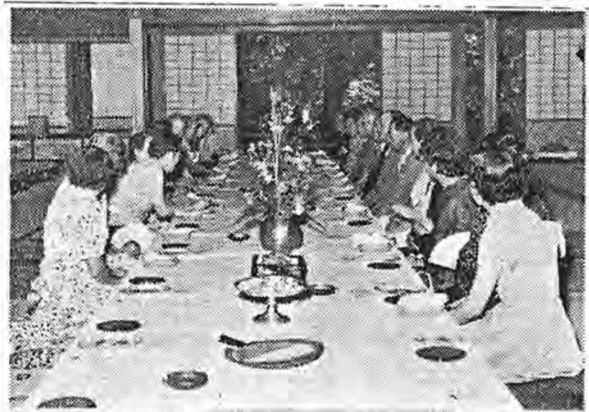

足下は深山幽谷、日本茶でひとやすみ、
立つているのが上代氏、ミセス・ターミス、大原氏

毎年東大で開かれるアメリカ研究セミナーで講義せられた教授師の夫人方が来朝されたのでJAUW本部では七月廿三日午後野間省一氏の御好意により大名屋敷造りの豪雅な同氏邸にお招きしてお茶の会を開いた。市井にあつて深山幽谷を思わせる庭園や一人の大工が三年がかりで釘を用いずに建てた茶室など拝見した後、広間で歓談、お心づくしのおもてなしを頂いた。野間氏から夫人方にお土産に贈られた折紙の絵本はことのほか喜ばれた。

出席者は米客側教授夫人 Mrs Geoge H· Knoles, Mrs, Lorie Jarshis, Mrs, Rolert A Walker 及びフルブライト事務局のMrs· Godon Bowles, 主催者側 野間講談社々長、田村総務局長、西村編集局長、粕谷会長、小川副会長、大原副会長、藤田元会長、天達元会長、吉田東京支部長、徳永東京副支部長、役員 山崎、守屋、上代、菅、笠原、田中、片田、伊藤、藤田

山上芦葉茶席にて
全部組合せ建築で釘を用いないもの。大原氏と菅氏の間に見える綱は、下に石が結びつけてあつて、樋の代りになる風雅なかまえ。足下は深山幽谷のような深い谷底に池があつて河骨の黄色い花が美しい

まあ素敵だわ、向つて左、藤田たき氏
向つて右、ミセス・ノールス


大広間の歓談
床の軸は大観の瀧
茶菓は丸の内の常盤家か出張してととのえた洒落たもの

玄関、明治の元勲田中光顕伯の旧邸（現在、野間氏邸）にふさわしい豪族趣味　門をはいると、そこはかとない香のかおりが俗塵を忘れさせる

三井早苗氏のおたよりから

はてしない慾望と共に盡きることのない多忙な日を

思いついたアイディアがすぐ實行にうつせるアメリカ

JAUWのお蔭を以て米国留学の夢が実現されるようになりまして早や八ケ月が過ぎようとしております。AAUWの御指定により私はヴイスコンシン大学においてアカデミツクの一年を持たせて頂く事になつたのでございますが、最初の二カ月を生化学の大学院にて若い米国学生と共に講義及実験のコースをとりその間、各課目につき毎週何かれる試験に学生は如何にはげしい勉強をし又教師は如何に親切に実際的に指導するかをみて実に感心した事でございました。その後かねて私の待望いたしておりました酵素化学の研究を特別の御好意により同大学附属の酵素研究所において初める事になりました。至れり盡せりの米国最新式設備の上に必要な薬品器具は思うまゝに与えられ思い付いたアイディアは直ちに実験に移す事が出来ます代りに、はてしない慾望と共に盡きる事のない多忙な日々でございます。

只今は脂肪酸々化酵素について研究致しております。研究の一部は去る四月中旬ニューヨークでの学会において発表されはからずもよい印象を与える事が出来ました。この夏にはパリーにおける国際学会において研究所長が報告して下さる事になつております。こういう勉学の機会が得られる端緒の労をおとり下さいました日本大学婦人協会の先輩の御配慮にどれ程感謝いたしている事でございましょう。

過日東部旅行中ワシントンAAUWの本部を訪問いたしレスミス様の心からなる午餐会に招かれました。こゝマディソンも非常に風光明媚の静かな大学町で時折AAUWの方々の御招待を受け、どれ程にか旅愁をなぐさめられ又ゆたかな麗しい人情に感激いたす事でございましょう何かこゝにおります間に私に出来ます事がございますればお役に立ちたく御仰せ付け下さいませ。

群馬支部だより

二十六年度を省みて当支部の動きを簡単に申し述べます。役員会十三回副議長会八回で親睦をはかり乍ら支部運営の源泉となつて次のような行事を致しました。

一社会的1、昨年九月末の婦人少年局廃止反対、及存続拡充運動は、他の婦人団体の協力を得て、県都前橋を中心に全県下に展開した。政府要人及国会議員婦人部長等に嘆願、幹部署名の選挙健、街頭署名、団体署名等々次々に迅速に運ばれた。之も協力の賜と感謝する。2、十二月クリスマスに社会福祉施設十カ所を慰問し大いに理解を深め各所より心からの感謝を受けた 3、二十七年四月十一日「母の日」は前橋婦人団体協議会や友の会が中心になつてカードの売捌きをし、当日は前橋婦人団体協議会や市との共催で有意義の行事が盛大に行はれ各方面への反響が大きかつた。

二親睦と修養 1、六月新会員の招待会をし、会員ドクトルオヴパブリツクヘルス湯本アサ姉の優生結婚についての講話や、会員野中さかえ姉の好意で映画無料観覧等一日を有意義に消しく過した。2、十一月支部関係の西和世氏のアメリカ帰朝座談会 3、二十七年五月、参議、評論家の坂西志保先生の「独立後の日本と教育」と題する講演会引続き座談会をもち胸に持つ疑惑も氷解し晴々すつきりした気持で有意義の一時に感謝しつゝ散会した。4、同五月田辺繁子様の英国視察みやげの講演会並座談会で社会保障制度について詳しく知る事が出来又英国庶民生活社会生活を伺い、自分達の生活について考えさせられた。5、次に教育大学教授肥後和夫先生の「歴史を通しての現代の日本及世界情勢」等御講演並座談会を願い何か吾々各自の大きな責任をはつきり認識させられた。尚婦人週間の催物や他の講演会等にも参加し互の内容を高揚するにつとめてをる。

三奨学会（一）獲得のための事業、十月は高和学校の文化祭に喫茶部を持たせて戴き、前橋市の商工祭に繁華街に売店を仮設し、十一月文化の日に同様売店を開き何れも会員の非常な努力により相当の純益を得た。しかし目標額にはあまりにも距離があるため最後に案出されたのが『たすけあい演芸大会』で知事さんはじめ諸方面の方々から御援助戴き十二月之を決行多額の寄附金及純益を収める事が出来一同胸をなで下した。その他映画の前売券その他の収益、他の地区からも事業収益を寄せられ目標額に達した。

（二）奨学金授与式 1、本部奨学金は群馬大学教官勝守すみ姉が「北関東に於ける山岳信仰の社会史的考察」と題する研究につき受賞の栄誉を担はれ、感激の挨拶があつた。

2、支部では全県下の四年制大学進学者の中から推薦された者につき慎重に審議し厳選の結果十一名に各五千円ずつ贈る事に決定。本年は特に定時制高校よりの進学者が選に入つたゝめ大きな衝激を与へた。当日は知事殿はじめ多数来賓を迎え祝辞を戴き群大学長西成甫先生の記念講演もあり、荘重の裡に式が行はれた。式後のティーパーティーには激励の辞あり感激に咽ぶあり、うるおいと平和の中に希望に満ちてピチ／＼した空気が漲つていた。嘗てない意義ある行事であつた事を会員一同感謝しあつた。

独立日本の経済　中山伊知郎

於 JAUW総会 1952年4月6日 講演要點

昭和	生活の面では（昭9年～11年＝100）		日銀卸売物価指数（昭9年～11年＝1）	貿易の基礎的数字			ESS調査鉱工業（1932～36＝100）	昭和
	安本	労働省		輸入	輸入	援助		
20年			3、5	103百万弗	112百万弗	192百万弗	86、4	20年
21〃			16、2				33、1	21〃
22〃			48、1	173	115	404	40、2	22〃
23〃			127、5	258	223	461	58、1	23〃
24〃	68、2	65、7	208、7	509	370	534	77、2	24〃
25〃	73、1	75、9	246、8	820	112	361	87、0	25〃
26〃	70、9	72、6	358、2	1、182	1、910	121	135、4	26〃
	83、26	82、09	物価が上つた事は問題でなく問題はその凸凹である。 官公吏給与は戦前の 100倍 一　般 〃 〃 200倍 紡績女工 〃 〃 350倍 酒 1000倍 電気料金は他の物に比べると低いソうo。戦後動乱により国際物価は米国では 10%日本では 50 %上つた。	輸入については見返輸入の分も含まれる。又生糸を除いては輸出品の原料は主として輸入によるものが多い。紡績の3分の1減錘にもかゝわらず輸出はこのように延びている。併し戦前と比べると 輸出 36% 輸入 60% である。伊太利は一昨年より輸出入共 100%であり、西独は昨年より輸出入共 100%をこえている。			戦後6年で生産が戦前の3割上まわる。この増加は朝鮮動乱によるものである。この為予想より3年早く増加をみた。日本と面積及び資源の乏しい点で似ている伊、西独（人口は共に日本の2分の1）と日本と比べると伊は23年西独は24年に100%に達している。	
	農民と都市生活者とを平均したものを**国民生活水準**とす。 82 ～ 83 %							

（何故82～83%の生活水準にしかならぬか。）日本の生産は短い時間に急速に回復しているのに生活は何故それほどのびないのか、これは一時的な現象ではなくてこゝ70～80年の歴史の示す大きな歴史的傾向である。生産力は明治7年より70年間で10倍になつている。それを年々の成長率に直すと、32%～3、6%　米国では過去60年間の成長率は2、6%　ソ連の第三次5カ年計画では3、6%

インド、スエーデンでは短い期間であるといつても 3%以上の年成長率は日本のみ—これには労働力を助ける資本の蓄積力がなければならぬ。故に日本ではこの蓄積力が非常に高い。明治初年から中期にかけては50%あつた時代もある。戦後の今日でも 25 %はある。然るに生活水準は 70 年間に2倍にしかならない。一番良かつたのは昭和 12～14 年迄高かつた。生産が 10 倍で生活が2倍というのは何故か？

基本的問題

1、人口が増加。70年間に平均年増加率は1、5%終戦後は2%という事は世界でも珍しい記録。併し人口が増すのは養う力があつたからである。だから生活程度の低いことを人口だけに帰するわけには行かない。

2、農民は全人口の2分の1で20%を生産する。—これは日本もアジア全体としても同じ—この層から工業労働力を出し、又あまりを引取るのも（労働力の置場）この層である。農村の生活力が低いかぎり全体としての生活水準は低い。

3、日本は後進国だから先進国と競争する為に資本の蓄積をし大工業に注ぎ込まねばならぬ。—農村より集つた税が農村に還元しないのはこの為めである。つまり、生活程度の向上に資本をつぎこむ余裕がない。4、軍国主義に於ては国民の生活水準は高くてはいけないので之を低くされていた。

以上の様な理由で生活水準が低い。これをどうして向上させるか。

⑴ 第一には生活力の向上、それは資本の蓄積に帰着する。

⑵ 第二にはその蓄積の仕方に国家的公共力をどれだけ使うかの問題。従来のように私的な蓄積力だけでは不足。

⑶ 使い方の工夫が必要。生産力を有効に、従つて計画的に。

⑷ 生活程度の向上も私的所得の増加のみでなく公共施設の増強によつて。

編輯後記

暑い。印刷所の校正室から見える空地のカンナや白百合や黄色い花がいまにも燃えて火になりそう。『灼熱の夢ありてをんなつどいけり』

会報のこと気になりながら、また遅くなり大変恐縮に存じております。暑中見舞の広告を計画的にとるつもりでおりましたが暑いのと忙しいので失礼してしまいました。近く、根本的な経営方法の結論を出すつもりでおります。

地域的な御活動の御様子や人事往来のようなことをおしらせ下さいますよう願い上げます。もつとJAUW学園のような地域的な教育文化活動が積極的になつてもよろしいのではないかとも存じますが……

終にお暑いのにお手伝いいたゞいた委員諸姉に心からのお礼を申上げます。　菅原正江